

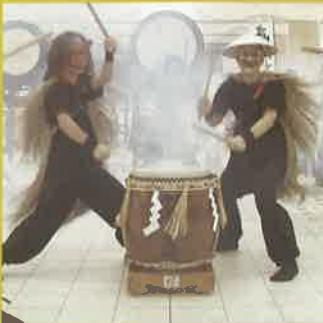
うたごえ新聞創刊60周年記念事業

うたごえ新聞まつり

in いしかわ・北陸



大野由加さん



加賀豊年太鼓保存会



2016年4月17日(日)
石川県立音楽堂邦楽ホール
開場 13:30 開演 14:00
入場料 2000円
(小学生～高校生・障がい者 1000円)



池辺晋一郎さん



若村麻由美さん

- 郷土芸能「魔除け太鼓」「加賀豊年太鼓」
- ピアノ演奏 大野由加さん「ノクターン嬰ハ短調(遺作)」ショパン他
- 池辺晋一郎さん&若村麻由美さんのトーク

●池辺晋一郎さんの指揮で歌う合唱曲

●北陸合唱団合同
♪地球の九条 もしくは 南極贅歌
作詩：柴田鉄治 作曲：池辺晋一郎

●石川合唱団合同
「水の旅」より ♪白山の水 ♪水の旅
作詩：高塚かず子 作曲：池辺晋一郎

●福井合唱団合同
♪わたしの育てた稻
作詩：中野鈴子 作曲：池辺晋一郎



2017 日本うたごえ祭典 in いしかわ・北陸の成功をめざして うたごえ新聞まつり in いしかわ・北陸

2015年「うたごえ新聞」は創刊60周年を迎えました。それを記念し全国12カ所で開催される「うたごえ新聞まつり」がこの石川で開かれます。記念トーク・コーディネーターは、うたごえ運動に直接関与されて30年、うたごえ新聞毎週連載コラム「空を見てますか」執筆20余年の池辺晋一郎さんです。

■池辺晋一郎さん



1943年水戸市生。71年東京芸大大学院修了。66年日本音楽コンクール第1位。同年音楽之友社室内楽作曲懸賞第1位。68年音楽之友社作曲賞。以後ガルツブルクTVオペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞3度、国際エミー賞、芸術祭優秀賞4度、尾高賞2度、毎日映画コンクール音楽賞3度、日本アカデミー賞優秀音楽賞9度、N響・有馬賞、放送文化賞、紫綬褒章など。主要作品：交響曲9曲、オペラ「鹿鳴館」など10作。映画「影武者」「楳山節考」「スパイ・ゾルゲ」、TV「澤つくし」「元禄縁乱」他。演劇音楽約470本。著書多数。現在、東京音楽大学客員教授、新国立劇場、石川県立音楽堂洋楽監督など。09年3月まで13年間NHK「N響アワー」出演。(2014現在)

■若村麻由美さん



1967年東京生。無名塾出身。NHK朝の連続ドラマ小説「はっさい先生」のヒロインとしてデビュー。88年エランドール新人賞受賞。98年第33回紀伊国屋演劇賞個人賞受賞。2000年日本アカデミー賞優秀助演女優賞受賞(映画「金融腐蝕列島」)。第38回ギャラクシーパーソン賞受賞。第56回芸術祭優秀賞受賞。(NHK FMシアター「幸福な部屋」主演)など数々の賞を受賞。映画では「草原の椅子」、舞台では「マクベス」(09/能登演劇堂無名塾ロングラン公演)、ラジオドラマ「祖国を想う沖縄を想う」朗読劇「みすゞとテルと母さんと」、テレビでは「土曜ワイド劇場」や、「科搜研の女」に出演するなど幅広く活躍。また「エベレスト・富士山同時清掃“07~14”」の隊長を務めるなど自然環境を守る活動にも参加。

■ピアニスト大野由加さん



金沢市生。洗足学園魚津短期大学音楽科ピアノ専攻を首席で卒業。同短大研究生修了。

'86PTNA ピアノコンペティション特級の部に於いて全国大会に出場し入賞。

併せて前田賞受賞。以後、ソロリサイタルをはじめオーケストラ・アンサンブル金沢とのピアノ協奏曲を共演、室内楽ではNHK交響楽団メンバーとの共演も多く、東京での演奏会にも招かれている。ピアノを陣道郁子、山本二郎、下村和子、アゴナシユ・ジョルジ、マックス・エッガーの各氏を経て田崎悦子氏に師事。現在、洗足学園音楽大学(川崎市)講師。魚津市音楽コーディネーター総合音楽企画<アトリエ・みゅーず>主宰金沢市在住。

■加賀豊年太鼓保存会



昭和30年に設立された。古くから伝わる伝統芸能を伝承し、先祖代々守り、受け継いだ魔除け太鼓や祭り太鼓、豊年太鼓を主に演奏。近年創作太鼓を自分たちで作曲し、いろいろな舞台やイベントで演奏。

♪ 演奏曲について ♪

「地球の九条もしくは南極贊歌」

私は1965年7次南極観測隊に朝日新聞の記者として同行した。退職後、47次夏隊(05~06年)に参加。帰国後、南極の平和な姿を地球全体に広げたいと活動。その講演を詩にして、池辺晋一郎さんに作曲をお願いし待つこと7年、2014年春に出来上がりました。池辺さんから、題名を『南極贊歌』ではなく、ちょっと長いけど『地球の九条もしくは南極贊歌』にしませんか、という提案がありました。南極にも憲法九条にも惚れ込んでいる私としては反対する理由はなく、すぐ「そうしましょう」と同意。2015年1月「池辺晋一郎さんと平和を歌おう」の催しで、混声四部合唱「地球の九条もしくは南極贊歌」が初めて、披露された。

【柴田鉄治】

「水の旅」

「水の旅」は石川県合唱連盟等が2004年頃、石川県内で盛り上がった“石川の自然・風土・歴史・文化を世界遺産に”との運動を後押ししたいとの思いで取り組んだ混声合唱組曲で、詩人・高塚かず子氏(長崎県大村市在住)に作詩を依頼しました。当初依頼した作曲が追いつかず、改めて2014年6月に池辺晋一郎

氏に依頼し、ご快諾を戴き、2015年8月、ようやく完成に至った作品で、2015年11月14日、金沢歌劇座にて初演コンサートが催されました。作品は水をテーマにした、能登一帯のキリコ祭りや、兼六園、浅野川、犀川などの風物詩や、方言も織り交ぜた6編の詞からなり、白山の雪が水となって大地を潤し、海へと流れ、再び空にかえって行く情景を見事に表現したものです。

【森 眓】

「わたしの育てた稻」

中野鈴子(1906~58)は、福井県丸岡町の出身で、激しい時代を農民の眼差しで生き抜いた詩人です。福井の友・故粟田栄君が鈴子の詩集を送ってくれた。それはすぐに、僕の座右の書となつた。ここで、ほっそりと瘦せた「わたしの育てた稻たち」は、もしかしたら「今」を生きる僕たちだ。「夜は夜つゆにぬれ、ひるは陽に焼けつく」働く私たちだ。私たちに栄養は今、十分だろうか。ここで言う栄養は、もちろん食品のそれを指すのではない。この詩は、鈴子の生きたあの時代を超えて、今も深い意味を保っている。

この詩に共感を抱く仲間たちがたくさんいるはず…その思いを

【池辺晋一郎】

♪ 池辺晋一郎さんの指揮で、池辺作品を歌う合唱団員を募集しています ♪

●練習日程

- ・1月24日(日) 13:30~彦三公民館2階第1研修室
- ・2月21日(日) 13:30~彦三公民館3階軽運動室
- ・3月6日(日) 13:30~石川合同練習 / 金沢歌劇座大練習室
15:00~三県合同練習 / 金沢歌劇座大練習室
- ・3月27日(日) 13:30~彦三公民館3階軽運動室
- ・4月10日(日) 13:30~金沢歌劇座大練習室
- ・4月16日(土) 13:30~前日合同練習 / 県立音楽堂邦楽ホール(池辺さん指導)
- ・4月17日(日) 午前~ 当日リハーサル / 県立音楽堂邦楽ホール(池辺さん指導)

合唱団員募集中!

- 参加申込み
練習場へ直接お越しになるか、各団体の事務局
または実行委員会事務局小林まで